



祝! TAMA NEW WAVE コンペティション5周年

オープニングイベントに宮沢章夫氏(劇作家・演出家) ×森達也氏(映画監督・作家)出演・上映決定!!

中・長篇にこだわり、日本映画界に新風を巻き起こすような作品、才能を自分たちで発見し、送り出したいという思いから2000年に始ったTAMA NEW WAVEコンペティション。おかげさまで今年で5回目を迎えることができました。今年は5周年を記念して11月20日(土)~11月23日(火・祝)の計4回 TAMA NEW WAVE 4 DAYSとして特集上映を行います。

そして11月20日(土)はオープニングイベントとして、先進的発想で演劇界をリードしてきた異才宮沢章夫氏(遊園地再生事業団主宰)と鋭い視点で時代を切り取るドキュメンタリー作家森達也氏をスペシャルゲストにお招きしての作品上映&トークライブを行います。

間違いなく必見のこのプログラム、是非皆様のご来場をお待ちしています。

上映作品紹介

宮沢章夫初監督作品ほか全5話オムニバス
『be found dead』

- 1 「欲望の旅の果てに」 鈴木謙一 監督
- 2 「2話」 浅野晋康 監督
- 3 「イマニテ」 宮沢章夫 監督
- 4 「オリエンテ・リング」 富永昌敬 監督
- 5 「川」 宮沢章夫 監督



『be found dead』は「発見者」をめぐる五つの物語だ。発見者はいかにして生きてきたか。その日、発見者はなにを求めていたか。なにが発見者を「死体」に呼び寄せたのか。それは単なる偶然だったのだろうか。なににかによって「発見」がうながされたのかもしれない。「死体発見」にいたる五つの物語は、遊園地再生事業団新作公演『トーキョー／不在／ハムレット』の予告篇ともいべき映像作品である。物語のなかではいつだって、「死体」は誰かに発見される。

森達也監督『A2』

オウム真理教の広報担当者に密着取材したドキュメンタリー映画『A』で多大な反響を集めた森達也監督が、1999年にアレーフと名を変えた教団内部に再びデジタル・ビデオ・カメラを持ち込み、密着取材の末に完成させたシリーズ第2弾。信者たちの内側にある矛盾と、社会の側に生まれ始めた"受容への萌芽"を再びオウムの内側から描き出す。

宮沢章夫(みやざわ あきお)

1956年、静岡県生まれ。劇作家・演出家・作家。遊園地再生事業団主宰。1980年代に竹中直人、いとうせいこうらと「ラジカル・ガジペリピンバ・システム」の作・演出を担当する。90年、遊園地再生事業団として活動開始。1992年、『ヒネミ』で岸田國士戯曲賞受賞。2000年、『サーチエンジン・システムクラッシュ』が芥川賞候補になる。現在、京都造形芸術大学助教授も務めている。

【公式HP】<http://www.u-ench.com/>

森達也(もりたつや)

1956年新潟県生まれ。立教大学卒業後、自主製作映画や演劇活動を経て、番組制作の道へ。ディレクターとして、テレビ・ドキュメンタリー作品を多く制作。98年オウム真理教の荒木浩を主人公とするドキュメンタリー映画『A』を公開、ベルリン映画祭に正式招待され、海外でも高い評価を受ける。2001年、続編となる映画『A2』が、山形国際ドキュメンタリー映画祭で特別賞・市民賞を受賞する。公開は2002年春。著書に『放送禁止歌』『職業欄はエスパー』(角川文庫)など。

【公式HP】http://www.jdox.com/mori_t/

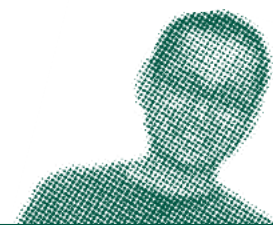
第5回 TAMA NEW WAVE コンペティションミネート速報

本年度は108本の応募作品の中から6作品がノミネート決定しました。11月23日(火・祝)に上映し、当日会場にて最終審査のうえ各賞を決定します。きらりと光る作品たちの数々、皆様是非お見逃しなく。

惑星たちの道草	江藤有吾監督
湧く赤	土屋周市監督
ほおずき	吉川久岳監督
月は夜空に花は根に	田中智章監督
月がとつても青いから	岡田 茂監督
笑う胃袋	伊刀嘉祐監督



山岡監督の CM制作奮闘日記



第3回TAMA NEW WAVEで、その才能に脚光を浴びた山岡大祐監督。監督のご厚意により、TAMA CINEMA FORUM初のCM作成が決定しました！そのCMの制作過程を、実行委員Kの日記(抜粋)にて大公開。CMはHPで随時ストリーミング配信予定。映画祭でも上映しますので、どうぞお楽しみに！

9/23

車輛部最終確認。実行委員会中も山岡さんから電話が入る。ドロップキック用の踏台・マット調達、リハのビデオカメラと同時に録画して自主練してもらったためのビデオデッキ探し、エキストラや手話指導の方たちの時間調整、差し入れの資金と運ぶ人員の確保など問題は山積み。

24

リハーサル初日。18時より東永山複合施設で主演の磯部さん、清順さんの稽古が始まる。視覚障害者という設定の磯部さんがすでに完璧に手話をマスターしていた！ほんの一週間ほどでここまで来るには相当な苦労があったことでしょう。熱の入った演技を見せられ、これはいいものができるぞと確信！

25

リハ2日目西永山複合施設にて。この日はスタッフ顔合わせもあり、昼は多くの人が集まった。木多さんと聴覚障害者の田村さんも指導に来てくれ、磯部さんの手話演技に太鼓判を押してくれる。カメラマンの国松さんも交えラストシーンをどうすれば面白くなるかについて熱い議論が交わされた。

26

リハーサル最終日。西永山にて。ゆうすけ役の上下さん登場。やっと主要な3人がそろったので通し稽古。また、この日は問題のドロップキックのテストも行う。よりよい見え方、飛び方をするため研究が重ねられる。最高のシーンになりそうだ。

北田さんより一言

今回初めてCM短編を作るということでも、興味を持ちました。そしてたくさんの映画祭の関係者の方や、CM制作に関わった方々を知り、そのつながりを中心に皆様にご紹介していければと思います。

今回のCM撮影では、HPに"制作日誌"専用ページを設け、制作現場の様子を皆様にご紹介していきたいと思っております。今回"制作日誌"のレポーターを担当していただくのは、フリーのアナウンサーとしてご活躍されている北田弥恵子さんです。是非皆様もHPをのぞいて現場の熱気を感じてください。

※HPは<http://www.tamaeiga.org/>にリンクしています。

出演者紹介

磯部美香さん(みか役)
HP⇒<http://home.att.ne.jp/grape/bohemian/>
主な主演作品『自転車とハイヒール』(深川栄洋監督)他。
現在移動式キャバレー"va vavooooom"のメンバーとして活動もしている。

信川清順さん(せいじゅん役)
HP⇒<http://s48.jp/seijun/>
HIGHLEG TOWER所属。主な出演舞台HIGHLEG JESUS最終公演『LOVE JESUS~星をはずす日~』他、出演映画、『ピカ☆ンチ LIFE IS HARDだからHAPPY』(堤幸彦監督)他。

上下宣之さん(ゆうすけ役)
HP⇒<http://www.h5.dion.ne.jp/~joe-1973/>
(有)ジョイントオフィス所属。主な出演舞台『招かれざる客』(Hastaluego)他、出演映画『サトラレ』(本広克人監督)他。



山岡大祐監督
HP⇒http://www.geocities.jp/yama_movie/yama_web_top.html
静岡県出身。ダメ人間映画のマエストロ。2002年中篇ダメ人間映画『君にありがとう』が下北沢トリウッドで1ヶ月ロードショー及び第3回TAMA NEW WAVEで一般審査員第1位。2003年には森下千里、水橋研二主演『自殺マニュアル』(福谷修監督)のメイクアップを担当。